

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和元年10月1日

①学校名:	電気通信 大学(国立)	②所在地:	東京都調布市調布ヶ丘1-5-1			
③課程名:	AI・セキュリティ人材育成プログラム	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2020/7/1	
⑥責任者:	情報理工学研究科 教授 柳井 啓司	⑦定員:	30名	⑧期間:	6ヶ月	
⑨申請する課程の目的・概要:	高度情報社会を迎えるにあたり絶対的に不足しているAI・セキュリティエンジニアの育成に向け、本学では履修証明プログラム「AI・セキュリティ人材育成プログラム」を展開する。本プログラムは、専門的な講義と実践的な演習を通して、汎用人工知能やセキュリティの基礎から、深層学習・ゲームAIや制御セキュリティ等の応用・最新技術までを体系的に修得することが可能である。本プログラムは学内機関および企業等と密接に連携し、本学人工知能先端研究センター所属の教員をはじめ、企業等で最先端の研究開発を行う実務家により講義・演習が行われる。					
⑩4テーマへの該当の有無	無	⑪履修資格:	高等学校卒業以上で、理工系学部卒業もしくは同等の学力を有する者			
⑫対象とする職業の種類:	AI・セキュリティ関連業務					
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・セキュリティについての技術 ・AIや深層学習、データサイエンス、自然言語処理などに関する技術と知識 ・AI・セキュリティに関する数学・統計学の基礎知識 ・最新のセキュリティ技術であるブロックチェーンに関する技術と知識		(得られる能力) ・AIを活用した課題解決能力 ・AI・セキュリティの技術的進歩に追従できる能力			
⑭教育課程:	人工知能概論、機械学習概論、データサイエンス、深層学習、自然言語処理、セキュリティ概論等によりAI・セキュリティの主要な知識、技能を修得するとともに、最先端の知識・技術を修得させる。					
⑮修了要件(修了授業時数等):	70時間(総授業時数)すべて出席(eラーニング含む)のうえ、すべての確認テストに合格(6割以上正解)すること					
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書					
⑰総授業時数:	70 時間	⑱要件該当授業時数:	70時間	該当要件 双方向実務家	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	100%
⑳成績評価の方法:	e-ラーニング上で確認テストを行い、出席状況(要全出席)と理解度を確認する。					
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。 ウェブシステムデザインプログラム外部評価委員会(2020年に履修証明プログラム外部評価委員会に改組予定)において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。結果についてはWebサイトにて公開する。					

②修了者の状況に係る効果検証の方法:	受講者への教育効果に関する評価はアンケート調査によって行う。全講義受講後に、カリキュラム全体に関するアンケート、確認試験を行い、受講者の自己評価・能力を調査し比較することにより、カリキュラムによる能力の向上について評価する。
③企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 受講生を対象としたアンケート調査(要望調査)を実施した上で、外部委員を含むウェブシステムプログラム運営委員会(2020年に履修証明プログラム運営委員会に改組予定)において検討したほか、履修証明プログラム外部評価委員会の意見も踏まえて、教育課程を編成している。 (自己点検・評価) 産業界や学協会等から学長が委嘱した5名の委員で組織する履修証明プログラム外部評価委員会を設置し、有効性に関する検証・評価、並びに受講生の学修課程において、このプログラムが適切に運営されているか評価し、改善における助言等を行う。
④社会人が受講しやすい工夫:	夜間、土曜日開講、eラーニング
⑤ホームページ:	(URL) https://www.websys.edu.uec.ac.jp/

事務担当者名:	菊池 隆	所属部署:	学務部教務課
連絡先:	(電話番号) 042-443-5075 (E-mail) kyomu-k@office.uec.ac.jp		

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。